

# 勢田川流域等浸水対策実行計画の 今後の取り組みについて



勢田川流域等浸水対策  
緊急プロジェクト

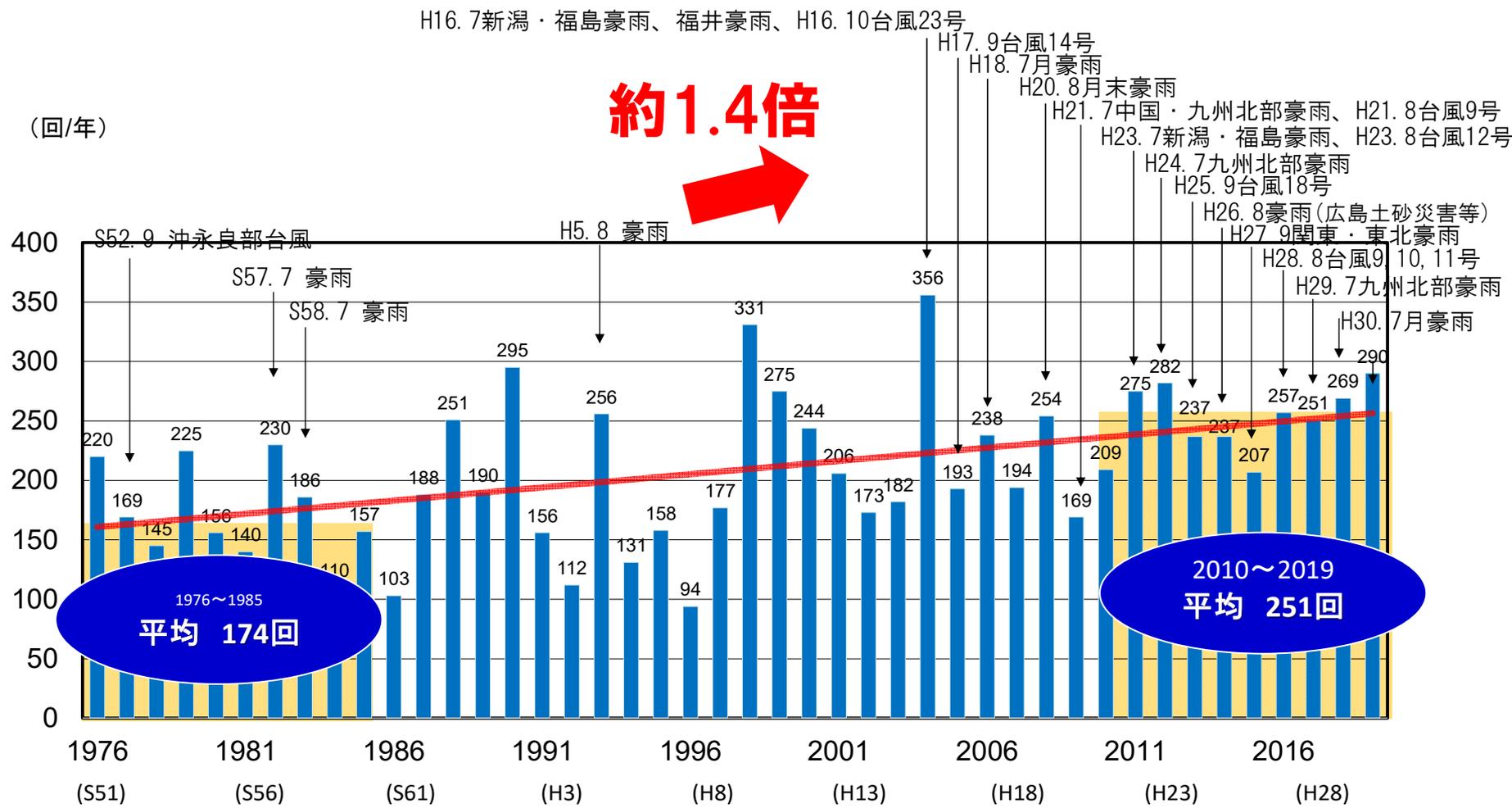
勢田川流域等浸水対策協議会  
令和8年2月18日

1) 気候変動に対応した  
実行計画への見直しについて

# 河川計画の見直し（近年、雨の降り方が変化）

➤ 近年、時間雨量50mmを超える短時間強雨の発生件数が増加するなど、気候変動の影響により、水害の更なる頻発・激甚化が懸念されています。

1時間降水量50mm以上の年間発生回数（アメダス1,000地点あたり）



# 河川計画の見直し（河川計画見直しの位置付け）

- 河川整備基本方針・河川整備計画については、「過去の降雨実績に基づく計画」から「気候変動による降雨量の増加等を考慮した計画」に見直すことにしています。
- 勢田川においても、気候変動を考慮した計画に見直しを行っております。

## 第155回 河川整備基本方針検討小委員会資料

### 気候変動を踏まえた計画へ見直し

○治水計画を、「過去の降雨実績に基づく計画」から「気候変動による降雨量の増加などを考慮した計画」に見直し

**これまで** 洪水、内水氾濫、土砂災害、高潮・高波等を防御する計画は、これまで、過去の降雨、潮位などに基づいて作成してきた。

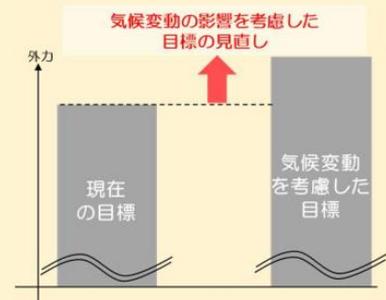
**しかし、**  
気候変動の影響による降雨量の増大、海面水位の上昇などを考慮すると現在の計画の整備完了時点では、**実質的な安全度が確保できないおそれ**

### 気候変動による降雨量の増加※、潮位の上昇などを考慮したものに計画を見直し

※ 世界の平均気温の上昇を2度に抑えるシナリオ(パリ協定が目標としているもの)

気候変動シナリオ	降雨量 (河川整備の基本とする洪水規模(1/100等))	
2°C上昇相当	約1.1倍	
	降雨量が約1.1倍となった場合	
全国の平均的な傾向【試算結果】	流量	洪水発生頻度
	約1.2倍	約2倍

※ 流量変化倍率及び洪水発生頻度の変化倍率は、一級水系の河川整備の基本とする洪水規模(1/100~1/200)の降雨に降雨量変化倍率を乗じた場合と乗じない場合で算定した、現在と将来の変化倍率の全国平均値



# 気候変動に対応した勢田川流域等浸水対策実行計画への見直しに向けて

- 気候変動に伴う洪水の激化が懸念される中、勢田川流域においても、国・県・市が協働し、気候変動に対処していく必要があります。
- そのため、「勢田川流域等浸水対策実行計画」に基づく対策を引き続き実施しつつ、国・県・市が連携しながら、気候変動への対処策を検討するとともに、「勢田川流域等浸水対策実行計画」についても、気候変動を考慮した計画に見直していきます。

## 勢田川流域等浸水対策実行計画の再構成（気候変動への対処）

### 次期短期計画の更新

令和8年度から**3カ年※**  
で実施する内容を具体  
化した短期計画を  
令和7年度中に定める  
↓  
実行計画に反映

### 気候変動に対応した中長期計画立案のコンセプト

国土交通省  
気候変動を考慮した外力に対する  
勢田川の水位低下対策について検討

水位低下対策の  
具体を踏まえ

三重県  
勢田川の県管理区間及び  
支川の対処策を検討

伊勢市  
内水・下水の処理計画を  
再構築

気候変動に対応した勢田川流域等浸水対策実行計画に見直し

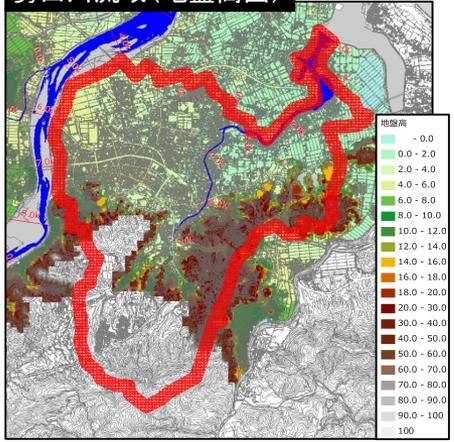
# 気候変動に伴う河川整備基本方針の変更に向けた状況（勢田川）

○ 現在、勢田川を含む宮川水系の河川整備基本方針の変更に向けた審議を行っているところです。

## 流域の概要

- 勢田川は、鼓ヶ岳を源流とし、山間地域の雨水を集めて伊勢市に入り、五十鈴川と合流して伊勢湾に注ぐ流域面積18.4km<sup>2</sup>、流路延長6.9kmの小河川である。
- 古くから伊勢神宮との関わりが深く、伊勢神宮につながる街道や渡し跡が残り、平安時代から伊勢の台所として繁栄した勢田川沿いの問屋街は、歴史的建造物を保存したまちづくりが進められている。

勢田川流域(地盤高図)

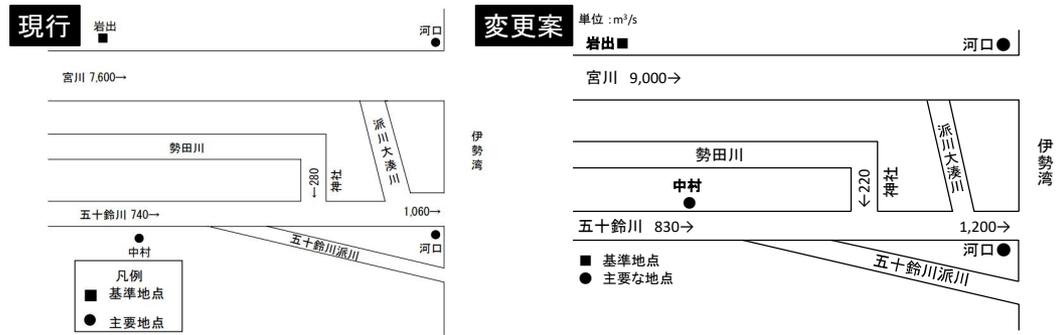


- 昭和49年7月洪水により甚大な被害が発生し、これを契機に、宮川水系は昭和50年に一級河川の指定を受け、勢田川では直轄河川激甚災害対策特別緊急事業により、引堤、河床掘削等の改修と、防潮水門、排水機場の整備が進められ、勢田川の治水安全度は大きく向上したが、平成29年10月洪水でも大規模な浸水被害が発生。



## 治水計画の概要

- 勢田川では市街化が進み、両岸に家屋が密集した地域となっており、勾配が緩く全的に潮位の影響を受ける状況にあり、降雨量増大に対し、河道改修による河道配分流量の増大は、すでに「激特事業」で大規模な引堤を実施していることなどにより、地域社会への影響等が大きい困難。
- ① 海水面の影響を主に受ける区間においては、勢田川排水機場の機能を増強し、潮位に依らず、低い水位を保つ運用(迎洪水位低下操作)を行うことと② 河川流量の影響を主に受ける区間においては、新たな貯留機能を確保することで、変更案計画高水流量をHWL以下で流下させることが可能であることを確認。



### ① 計画規模

現行基本方針策定時から流域の重要度等に大きな変化がないことから、現行基本方針の計画規模1/50を踏襲した。

### ② 計画降雨量

昭和33年から平成22年までの年最大雨量から水文統計解析により確率雨量を算定し、年超過確率1/50の降雨量258mm/6hに降雨量変化倍率1.1倍を乗じた値285mm/6hを計画対象降雨の降雨量と設定した。

### ③ 計画高水流量

主要地点神社において、迎洪水位低下操作により確保した容量の活用、新たな貯留機能の確保を踏まえ、河道配分流量は220m<sup>3</sup>/sと設定した。

# 勢田川流域等浸水対策実行計画（対策メニュー）

短期計画Ⅱ期（令和8年度～令和10年度）においても引き続き浸水対策を実施し、中長期計画では、気候変動に伴う整備計画の見直しにて追加となるメニューを含め実施していく。

## メニュー概要（勢田川、桧尻川）

区分	カテゴリ	No	対象河川（流域）	内容	事業主体	実施する目標期間		
						短期計画Ⅰ期	短期計画Ⅱ期	中長期計画
						実施済（平成30年度～令和7年度）	（令和8年度～令和10年度）	（今後20～30年程度）
ハード対策	河川整備	1	勢田川	緊急的な堤防かさ上げ	国土交通省	H30台風期までに完成※2		
		2	勢田川	河道掘削・堤防かさ上げ	国土交通省	河道掘削・堤防嵩上げを実施		
			勢田川	河道断面の拡幅	国土交通省		整備計画対応完了	
		3	勢田川	勢田川排水機場ポンプ増強	国土交通省			整備完了
		4	勢田川	逆流防止フラップ弁設置	伊勢市	H30台風期までに完成※2		
		5	桧尻川	桧尻川排水機場ポンプ増強	国土交通省		整備計画対応完了	
		6	桧尻川（指定区間）	河道掘削	三重県	鑑定河道掘削を実施		整備計画対応完了
		7	桧尻川（指定区間）	河川整備	三重県	堤防の引き堤に着手（継続実施中）	堤防の引き堤を継続実施	整備計画対応完了
	8	桧尻川（準用河川）	河川整備	伊勢市			整備計画対応完了	
	雨水排水対策	9	勢田川・桧尻川	下水道整備	伊勢市	整備計画策定 3排水区整備を集中的に先行実施	桧尻第2排水区の 排水路整備を継続実施	概ね整備完了
10		勢田川・桧尻川流域	流域における総合治水対策	国土交通省・三重県 伊勢市		総合治水対策の検討		
ソフト対策	11	勢田川	危機管理型水位計の設置	国土交通省	H29年度末に設置済※1			
	12	勢田川（指定区間・準用河川）	危機管理型水位計の設置	三重県・伊勢市	H30年度末までに完成※2			
	13	勢田川流域	洪水浸水想定区域の指定・公表	国土交通省	H29年度末に指定・公表済※1			
	14	勢田川（指定区間）流域	洪水浸水想定区域図の作成	三重県	作成完了			
	15	勢田川流域	洪水浸水想定区域の説明会の実施	国土交通省・伊勢市		定期的実施		
	16	桧尻川（準用河川）	危機管理型水位計の設置	伊勢市	H30年度末までに完成※2			
	17	桧尻川流域	洪水浸水想定区域図の作成	三重県	H30年度末までに完成※2			
	18	桧尻川流域	洪水浸水想定区域の説明会の実施	国土交通省・伊勢市		定期的実施		
	19	勢田川・桧尻川流域	ハザードマップの更新	伊勢市	R5年度までに更新済み			
	20	勢田川・桧尻川流域	防災啓発体制の強化	伊勢市		継続した啓発活動を実施		
	21	勢田川・桧尻川流域	伊勢市防災大学の開催	伊勢市		継続した教育を実施		
	22	勢田川・桧尻川流域	伊勢市防災コーディネーターの認定	伊勢市		継続した意識高揚を図る		
	23	勢田川・桧尻川流域	防災教育の強化	国土交通省・三重県 伊勢市		継続した啓発活動を実施		
	24	勢田川・桧尻川流域	勢田川浸水状況共有システムの構築	国土交通省・三重県 伊勢市	R7年度末までに実施			

※ 1：平成29年度内に完了したメニュー ※ 2：平成30年度内に完了したメニュー

# 勢田川流域等浸水対策実行計画（対策メニュー）

短期計画Ⅱ期（令和8年度～令和10年度）においても引き続き浸水対策を実施し、中長期計画では、気候変動に伴う整備計画の見直しにて追加となるメニューを含め実施していく。

## メニュー概要（汁谷川）

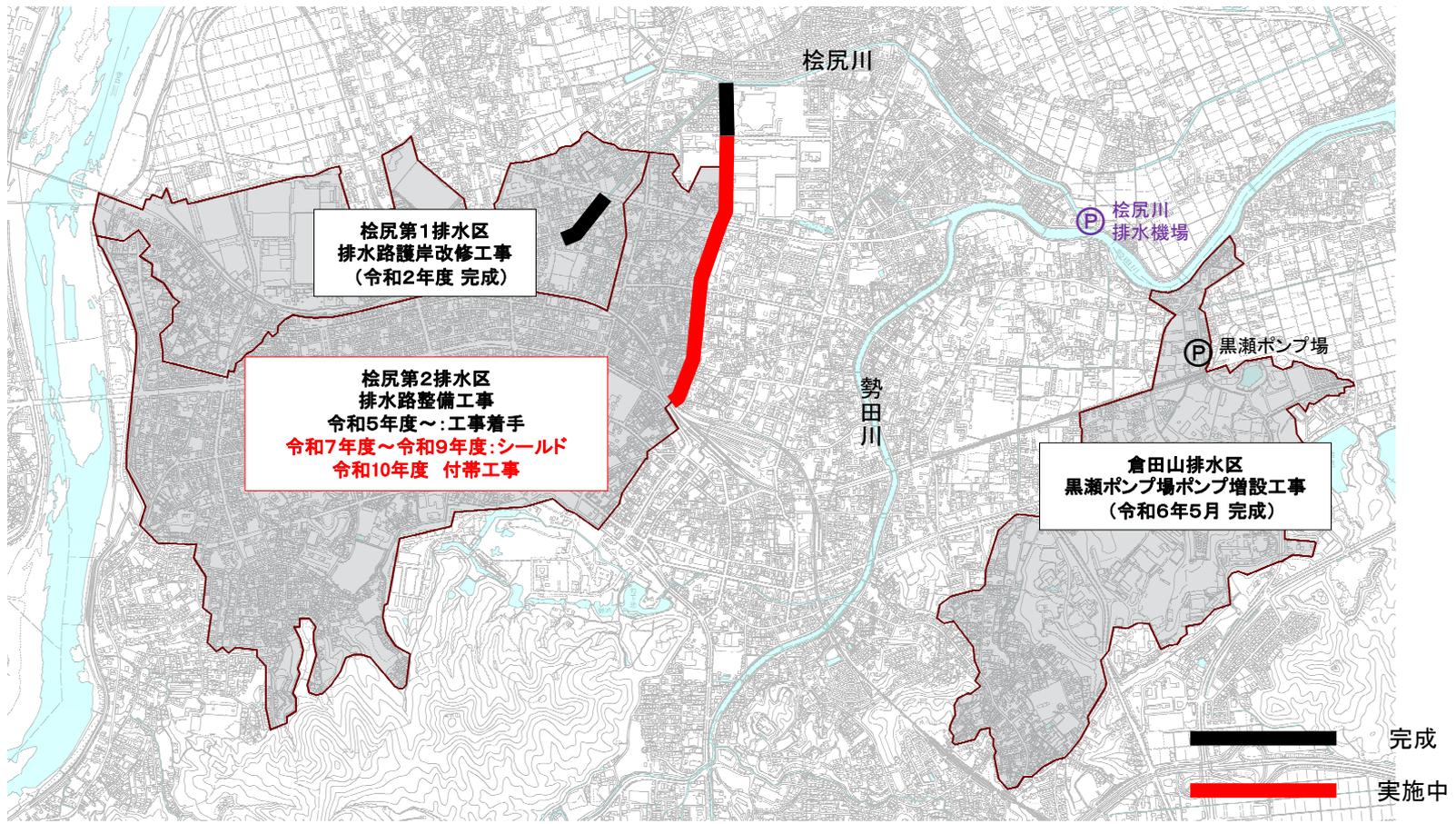
区分	カテゴリ	No.	対象河川(流域)	内容	事業主体	実施する目標期間		
						短期計画Ⅰ期	短期計画Ⅱ期	中長期計画
						実施済(平成30年度～令和7年度)	(令和8年度～令和10年度)	(今後20～30年程度)
ハード対策	河川整備	1	汁谷川	特殊堤整備	三重県	整備計画対応完了		
		2	汁谷川	排水ポンプの新設	三重県	検討を実施	調査・設計を実施	整備計画対応完了
			汁谷川	土砂撤去	三重県・伊勢市	H30年度末までに完成※1		
3	汁谷川	排水機場の耐水化	伊勢市	R1年度末までに完成				
ソフト対策		4	汁谷川	危機管理型水位計の設置	三重県	H30年度末までに完成※1		
		5	汁谷川流域	洪水浸水想定区域図の指定・公表	三重県	R1年度末までに公表		
		6	汁谷川流域	洪水浸水想定区域の説明会の実施	三重県・伊勢市		定期的の実施	
		7	汁谷川流域	ハザードマップの更新	伊勢市	R1年度末までに実施		

※1 平成30年度内に完了するメニュー

## 2) 伊勢市

## ◆ 今後の予定

- 令和7年度より桧尻第2排水区において、シールド工事を令和9年度にかけて行っていく予定。



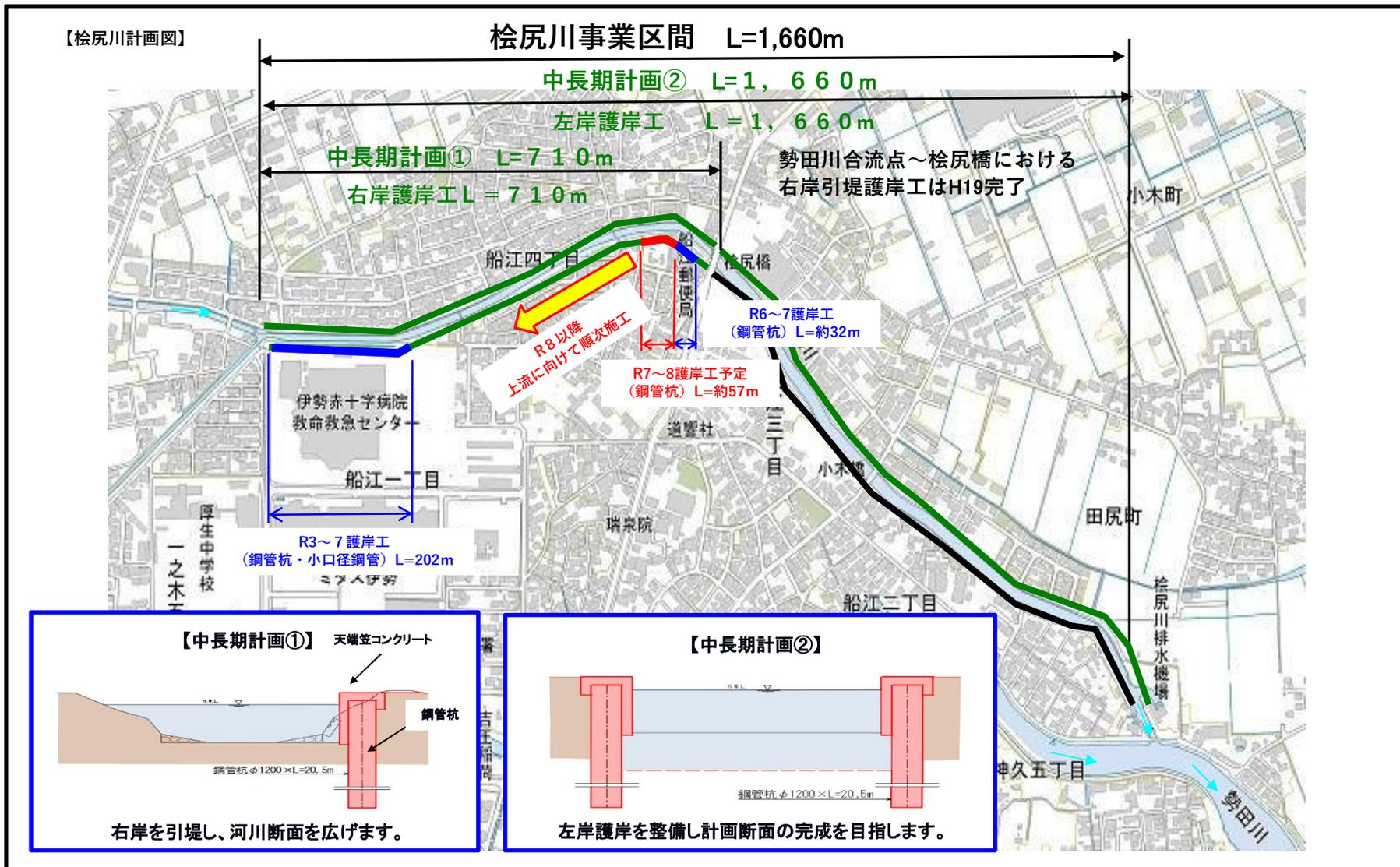
### 3) 三重県

# ■今後の取組みについて（三重県）



## ○ハード対策（桧尻川 河川整備）

【短期計画 I 期、中長期計画】河道断面を増やし河川水位を下げるための河川整備を実施



# ■今後の取組みについて（三重県）



## ○ハード対策（汁谷川 河川整備）

・排水ポンプの新設（内水氾濫対策）

【短期計画Ⅰ期】 令和7～8年度 予備設計（実施中）

令和9年度 地形測量・詳細設計・地質調査（予定）

令和10年度 用地測量（予定）

【中長期計画】 令和11年度以降 用地買収・補償～工事実施（6～7年程度）



## 4) 国土交通省 三重河川国道事務所

# 桧尻川排水機場ポンプ増強【国：桧尻川】

令和4年度より桧尻川排水機場ポンプ増強本体工事を着工しました。短期計画Ⅱ期（2026～2028年度）も引き続き推進し、R10年度末に本体完成予定です。

## 今後の施工スケジュール

施工内容	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度
桧尻川排水機場本体工				
吐出樋管工				
排水機场上屋工				
ポンプ設備工事				
除塵機設備工事				
電気通信工事				

## 事業範囲



工事に伴う地域影響を鑑みた工法検討、既設構造物撤去対応等による遅れ

完成時期：R10年度



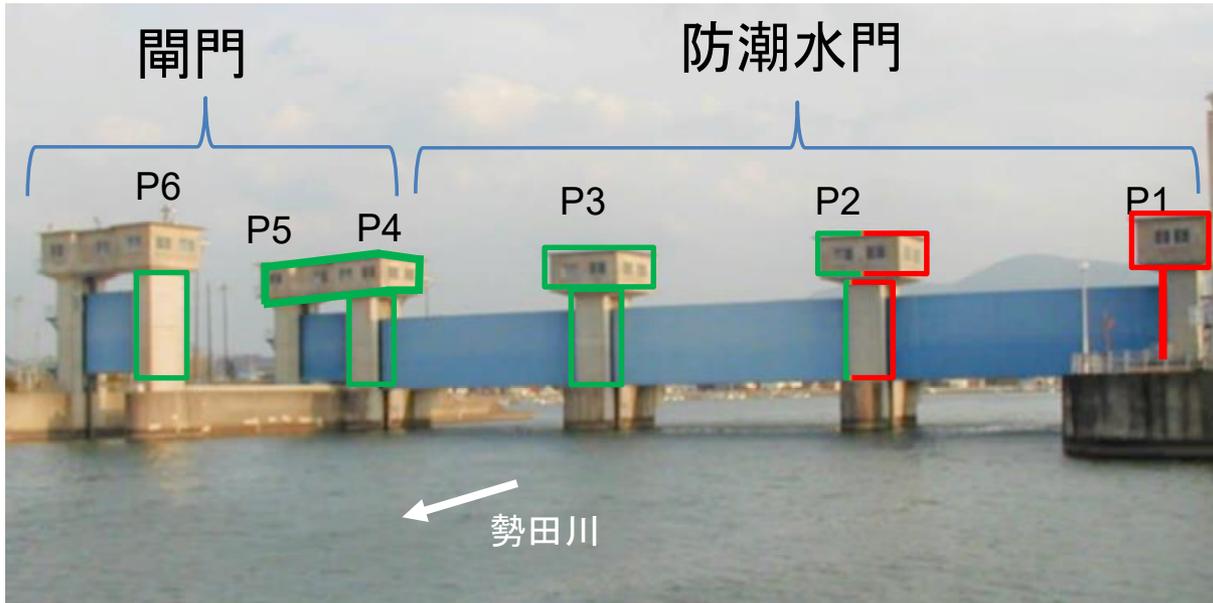
整備実施状況 (R8年1月撮影)



完成イメージ

# 参考：勢田川防潮水門耐震対策【国：勢田川】

勢田川防潮水門において、令和4年度に耐震性能照査を実施したところ、一部で対策が必要となりました。令和8年度より耐震補強工事を順次実施します。



後施工せん断補強鉄筋工法  
(施工イメージ)



取外し戸当りと施工時の足場  
(施工イメージ)

補強箇所	補強工法
門柱 (P2,P3,P4,P6)	後施工せん断補強鉄筋工法
上屋 (P1,P2,P3,P4,P5)	開口部閉塞 (一部の窓をCo閉塞)
取外し戸当り (P1,P2,P3,P4)	取外し戸当り 取り替え

